

加藤仁平 （あかたに ひとし） 教育學者、文學博士。明治二十七年十一月七日愛知縣生乳（二八九四一）。大正九年京都帝國大學文學部哲學科卒。東京文理科大学教授。日本教育史專攻、また報徳思想を研究。報徳同友會常務理事。

著書 『國民精神發達史』（内題「二種神器觀 國民精神發達史」昭和二十一年十一月五日教育研究會）、『藤樹學の發展とその意義』（再版・昭和八年六月五日渾沌社出版部「渾沌社教育叢書」）、『二宮尊徳と皇室道徳』（昭和十五年十一月十五日弘文堂書房「教養文庫」）、『菅家遺訓―和魂漢才』（文部省教育司編、五刷・昭和十八年九月二十日内閣印刷局「日本精神叢書」）、『教育學と教育史學―乙竹岩造博士喜壽記念論文集』（合著・乙竹岩造先生喜壽祝賀會編、昭和二十七年十一月一日東洋館出版社）、『報徳の人生』（昭和二十年八月五日日本圖書文化協會）、『リンカーンの瞳―報徳アメリカを行く』（昭和二十七年八月二十日協同出版株式會社）等。

